

Let's 活動資金づくり 報告

3日、北海道 NPO サポートセンター事務
 長 董信さんを講師に迎え学習会を行いま
 業などが提供している活動への助成金は
 種類があり、実際にどう申請するのかを
 書式を見ながら、書き方を教えていた
 きました。また、どう書けば審査員に評
 価されるのかの裏話も聞くことができ、
 参加者同士の情報交換にもつながりま
 した。



まちづくりラウンドテーブル第2弾 報告
 経済的効果をねらう事業とは！

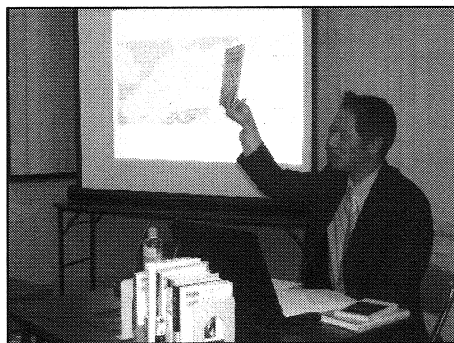
風が紡ぐクリーンエネルギーの話

10月23日、石狩市にある3本の風車のコーディネ
 ーター役をされた大谷昭氏((株)市民風力発電の事業開
 発部長)を講師に招きました。石狩市の風力発電は市
 民出資でつくられ「市民風力」と呼ばれています。大
 谷さんは風力発電に係る事によって「よりよい社会」
 への変革の参加につながり、その意義は個人個人の意
 志で必要とされる事業に直接投資できる醍醐味があり
 ますと話されました。まちづくりを通し、経済効果
 を実感できる意欲的な話を伺うことができました。



館長の本棚

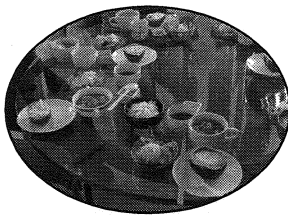
日、石狩市民図書館長・渡邊斉志さんが語り手になり講座を開催しました。昨年の「館長の本棚」だったので、今年も企画したものです。紹介された本は20冊余り。ドイツのビール製法が日本の響や古い木造建築の家並み美しさ、移民の問題、科学の発展、の確執と、まさしくドイツを各方向から丸かじりのブック・紹介された本の1ページのアデナウアー首相のメッセージ朗読して下さいと参加者からの声。敗戦のドイツ国民に呼び家党首の「くじけることなく、立ち向かって行こう！」の1加者たちは大きくうなずきながら聞いていました。渡邊さんような力強い言葉を私たち国民はほしいですね」とコメント。今年、ベルリンの壁が崩壊して20周年。若いドイツ人女もあり、ドイツを身近に感じる事ができた講座でした。



リースづくりと地元食材ランチ

3日、石狩産の「ななつぼし」の稲穂をあし
 月リースを手づくりしました。
 「きずな」のランチメニューは「なんちゃつ
 ース」「坊ちゃんカボチャ・グラタン」など・・・

和気あいあいと歓談
 しました。



えりすTVで放映中！

第7回 石狩こだわり師走市



会場前には約100人の市民が並びました。「毎年楽しみにしています」との声がありました。